

広報

第950号

いながわ

10月
平成30年



千歯こきでゴリゴリ どんどん稲穂が落ちてくよ(白金小学校区まちづくり協議会)

特集

「人の命」を救いたい

～消防で活躍する女性たち～

- 土砂災害警戒情報 発表
～あなたは、その時どうする?～ ○ 7
- 猪名川町の実は…え!?ホンマ!?
猪名川町ふれあい収集 ○ 19
- いながわの星空 うお座 ○ 25
- 瞬(ときめき) 池田 郁夫さん ○ 26
- 私のオススメ★
ガイド企画ツアー ○ 27
- 特派員報告
ヒューマンパワーで盛り上げる!!猪名川町観光協会 ○ 28



コスモスが秋風にゆられて(朽原)



猪名川町消防本部職員

特集 「人の命」を 救いたい ～消防で活躍する女性たち～



猪名川町の消防

本町の消防は、紫合（ゆづりだ）の消防本部（署）、鎌倉の消防署北出張所の2カ所を拠点に、火災・救助・救急などの災害対応にあたっています。

平成29年の出動件数は火災が10件、救急は1409件、救助は20件。これらの災害に、本町は消防職員全43人で対応しなければならぬため、全ての職員が火災や救助、救急にまたがり、あらゆる現場で活動できるように日々訓練を行っています。

また、心肺蘇生法などの応急手当の普及・啓発などを行う「救急アドバイザー」のほか、各地域では日頃は仕事をもちながら、火災などの災害時に皆さんの安全を守る「消防団」も活動しています。

猪名川町初 女性消防士

近年、全国的な取り組みとして消防職員や消防団員などへの女性の積極的な登用が進められています。

これは、女性の気配りや優しさなどが、災害現場などで特に子どもや女性に安心感を与えることや、女性ならではの視点での組織の改善なども期待されているから입니다。

しかし、現在、全国の消防職員のうち女性の割合は2%（平成30年4月時点）という低水準となっています。本町でも、これまで女性消防職員を採用したことはありませんでした。

た。背景には、過去10年の採用試験の受験者数122人のうち、女性がわずか7人（採用者数は9人、うち女性1人）と極端に少なく、また、男女合わせた採用倍率は13倍を超える狭き門となっていることなどがあります。

そのような中、今年度、本町で初めての女性消防士が誕生し、4月から9月までの県消防学校での初任教育課程が修了。これから現場での活動が始まります。

救命率の向上に向けて 救急アドバイザー

本町の救急における課題として、救急出動件数の増加が挙げられます。10年前は年間1200にも満たない件数でしたが、高齢化などの影響で右肩上がりとなり、昨年度はついに1400件を突破しました。

このようなか、平成21年に救急アドバイザー制度を発足。人工呼吸や胸骨圧迫、AEDの使い方などを普及



猪名川町救急アドバイザー

平成30年4月。猪名川町に初めて女性消防士が誕生しました。消防は男性の仕事…ように思われている人も少なくないのではないでしょうか？近年、全国的に消防現場で活躍する女性が増えています。

今号では、猪名川町消防本部で活躍する女性の仕事や、それに懸ける思いを紹介します。

▽問合せ 消防本部（☎766・0119）

地域の防災のために 女性消防団員

皆さんは消防団という組織を知っていますか？消防団は、江戸時代の「町火消」に端を発する組織です。現在は非常勤の特別職地方公務員として、消防訓練や災害対応などの活動を行っています。

ところが、近年、少子高齢化などによる団員の担い手不足が進み、全国的に消防団員数は大幅な減少が進んでいます。本町の消防団は、現在28分団401人。10年前の493人と比べると本町でも減少していることがわかります。

その中に、女性の消防団員は7人。男性団員とともに地域の安全を守っています。



猪名川町女性消防団員

人を助ける「勇気」を持ってほしい

猪名川町救急アドバイザー

山下 素子 アドバイザー

山下アドバイザーは、平成24年から救急アドバイザーとなり7年目。経験を重ねて、現在では町内の小中学校や自治会などに出向き、年間約30回、応急手当の講習を行っています。



救急アドバイザーの募集を見た時は、最初は内容もよく知らず「まちの人のためにもなるし、いざという時に自分自身の役にも立つかな」と思い、応募しました。

最初の1年間は消防職員が行う講習会のサポートをしながら、心肺蘇生法や指導方法を勉強し、応急手当指導員の認定を受けました。以降は、町内各所の講習で実技指導などを行っています。

身体や命の危険は、「いつ、どこで、誰が」遭遇するかわかりません。救急車を要請してから到着するまで全国平均で約9分。この間に居合わせた人が命を救うための行動を取ることが救命率の向上には大きな意味を持ちます。

このことを受講者の方が理解して、真剣に講習に臨み、しっかりと応急手当の手順を学んでいただけただ嬉しく思いますし、やりがいを感じます。

私たち救急アドバイザーが皆さんに1番お伝えしたいことは、命の大切さ。「目の前で倒れた人を救う勇気を持ってほしい」ということです。誰かの「助けて」という言葉に、勇気を持って振り返ってほしい。救命講習の受講がそのきっかけになってくれたらと思います。

これからも楽しく、興味を持ってもらえるような講習を目指し、頑張ります。皆さんも身近な人の「もしも」の時のために、ぜひ一度受講してもらえたらと思います。



信頼される消防士を目指して

猪名川町消防本部

岡村 理子 消防士

今年度、本町消防本部で初めての女性消防士が誕生しました。

高校時代はスキーのモーグル選手として活躍し、国体4位の成績を収めた経験もある岡村消防士。持ち前の明るさとガッツでこれからの活躍が期待されます。



私の父は消防士で、小さいころから消防士という仕事に憧れていました。消防は男性にとっても体力的に大変な仕事というイメージは持っていましたし、父からもそのような聞いていました。不安な気持ちもありましたが、「人の命を救う仕事があったら」と思い採用試験を受けました。

4月から入校した消防学校では、県内の各市町から159人の初任教育生が集まりましたが、女性は11人。学生時代にスキーをやっていたので、膝の柔軟性や足腰の筋力には自信がありました。男性に交じっての体力錬成、消火や救助などの訓練、また、実際の現場を想定した応用訓練などでは体力的に辛い場面が何度

もありました。それでも、消防学校でできたたくさんの仲間とともに、何とか乗り切ることができました。

消防職員になるまでは、「救急隊として皆さんの命を助ける仕事があったら」と思っていました。しかし、今は救急だけではなく、消火や救助、火災予防なども、皆さんの命を救うことにつながる大事な仕事だと知り、何でもやってみようという気持ちです。

猪名川消防は小さな消防本部なので、少人数でも力を合わせて、あらゆる現場に臨めるよう、日ごろの訓練や勉強など、これから多くの経験を積んで頑張りたいです。

住民の皆さんに信頼してもらい、安心感を持ってもらえるような消防士になりたいと思います。



土砂災害警戒情報 発表

～あなたは、その時どうする？～

▶問合せ 総務課危機管理室 (☎766-8703)



平成30年9月8日撮影 (民田地区)

近年、全国的にゲリラ豪雨や台風、地震などによる土砂災害が頻発しています。私たちの住む家や、命までも飲み込む土砂災害。土砂災害に備えるために、まずはお住まいの家や地区の「土砂災害危険度」を把握し、危険を感じた時に適切な対応が取れるよう準備しましょう。

頻発する土砂災害に備えて
最近、大雨などの警戒とあわせて「土砂災害警戒情報」などの危険を知らせる情報をテレビやラジオで耳にすることが増えました。「土砂災害警戒情報」は、大雨警戒(土砂災害)が発表されている状況で、土砂災害の危険度が非常に高まったときに発表されます。大雨警戒(土砂災害)や土砂災害警戒情報が発表されたり、「土砂災害警戒区域」などの土砂災害が発生するおそれのある地区にお住まいの人は、町から発令される避難勧告などに従い、命を守るために安全な場所に避難するよう心がけてください。

土砂災害警戒区域とは？

「土砂災害警戒区域」とは、県が渓流や斜面およびその下流など、土砂災害により被害を受けるおそれがある区域を地形や地質、どのような土地利用状況かなど調査し、指定した区域です。この区域では、大雨などが発生した際に、土石流や地滑りなどの土砂災害が発生する可能性が高く、命または身体に危害が生じるおそれがあります。さらに、この区域の中でも、建築物に損害が生じ、命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域を「土砂災害特別警戒区域」として指定し、開発行為や建築物の構造などに一定の規制をかけています。

お住まいの区域の確認を！

いざという時のために、お住まいの地域が「土砂災害警戒区域」に指定されていないか、事前にしっかりと確認しておきましょう。確認は、町建設課に備え付けの図面、県のホームページ(<http://www.hazardmap.pref.hirogo.jp/>) および町のホームページや町の防災マップなどで確認できます。

災害に関する情報は、いなぼうネットでも配信されます。登録がまだの方は、必ず登録しましょう。



▲いなぼうネットの登録はこちらから



赤枠の内側は、土砂災害特別警戒区域

黒枠の内側は、土砂災害警戒区域



建設課窓口で確認できます！

今後の避難情報の発令について

今後、町から発令する避難勧告などは、「土砂災害警戒区域」にお住まいの人を対象に発令する場合があります。

「〇〇地区の土砂災害警戒区域に避難勧告を発令しました」「町内全域の土砂災害警戒区域に避難準備・高齢者等避難開始を発令しました」などと発令された場合、該当する地域にお住まいの方はすばやく避難ができるよう、事前に確認をおきましょう。

地域のためにできることを

いながわLAMP'S

奥西京子 分団長

平成28年4月に誕生した女性消防分団「いながわLAMP'S」。奥西分団長は設立当時から団員として活動しています。今年度からは分団長として、地域住民への講習などに活動の幅を広げていこうとしています。



「いながわLAMP'S」という愛称は、「Ladder up Against the Mind Protecting for Safety of the Mind」(LADIES AZALEA (町花・アジサイ) MENS PANE (町木・松) の頭文字を掛けています。「火は正しく使い、明るく町を。私たちは、男女協力のもと、町に住む人々の『安全・安心に対する心』をハシコ掛けします」という願いが込められています。私は、女性消防団員の募集を見たとき「どんなことをするのかかわらないけど、何か地域のためにできることがあるかな」と思い、応募しました。

皆さんの中には、消防団を知らない人も多いのではないかと思います。私たちは、消防団の活動を皆さんに知っていただき、女性や若い人たちが消防団に興味を持ち、「参加したい」と思ってもらえるよう、イベントなどで消防団への加入促進や消防団活動の広報などを行っています。

また、火災や自然災害などが発生した時、日中に家にいる可能性が高いのは主婦やお年寄り、子どもたちが多いと思います。今後は、そうした人たちを対象に、防災倉庫の備蓄品や消火器などの使用方法など、いざという時に役立つ知識を講習会などでお伝えしていきたいと考えています。災害発生時に自分の命、そして身近な人たちの命を守ってもらえるよう、啓発に力を入れていきたいですね。

女性の活躍でよりよい猪名川消防に

猪名川町消防本部 奥田貢 消防長

昨今、女性の社会進出が進み、各業界で女性の活躍が目立つようになりました。「元々は「男性色」が強かった消防でも、他市町ですすでに女性が力を発揮し、活躍しています。本町消防本部でも、今年度初めて女性消防士が採用されました。これまで、男性の救急隊員は、傷病者が女性の場合、女性特有の症状や痛みなどの聞き取りや経過観察に、時には苦慮する場面がありました。また、傷病者の女性の側から見ても、男性隊員に症状を伝えることの難しさがあったと思います。女性の隊員がいることで、このような場面でも、より細やかに、寄り添った対応ができるようになるのではないかと期待しています。





宮脇 修さん (島・65歳)

宮脇修副町長を再任

町議会は、9月11日、9月定例会を開き、宮脇修副町長の再任に同意しました。宮脇副町長は、3期目で、任期は平成30年9月23日から4年間です。

猪名川町をPR！ 10月7日(日)は

新名神高速道路 宝塚北SAへ！ ～ひょうご北摂観光アンテナショップ～

- ▶時間 午前9時～午後5時
- ▶ところ 宝塚北SAフリーラウンジ
- ▶内容 【ひょうご北摂 FRESH】いながわ野菜の販売など(大西農園・加地農園)【ひょうご北摂 PR STAND】ハーブティーの試飲・販売など(津里農園)

「第2回猪名川町の未来を描く高校生フォーラム」で猪名川高校生が発案したオリジナル肉まんの



「猪名満」が、ついに完成！試食・販売を行います。

【学生コラボ企画】「猪名満」の試食 ※数量限定 正午～、午後1時30分～

※宝塚北SAは、高速道路に乗らなくても一般道から入ることができる「ウェルカムゲート」もあります



旬の新鮮野菜をお楽しみに！

心を込めて作りました！



いながわ 猪名川町観光協会 50周年記念

“うまいもん” フェスティバル

観光協会が50周年の感謝の気持ちを込めて、みなさんに「美味くて楽しい！」1日をお届けします！！

猪名川町親善大使 アキナがやってくる！

アキナのネタも楽しみやろ！

猪名川町のうまいもん楽しみや！

山名さん(左) & 秋山さん(猪名川町出身)

- ▶とき 10月21日(日) 午前10時～午後4時※雨天決行、荒天時中止
- ▶ところ 人の広場(能勢電鉄日生中央駅すぐ)

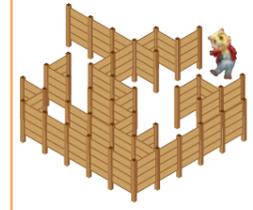
【交通アクセス】

電車=能勢電鉄日生中央駅下車すぐ
バス=阪急バス日生中央バス停下車すぐ
車=臨時駐車場あり(徒歩5分)

【周辺MAP】

ステージ

10:00	猪名川源流太鼓
11:00	あいさつ
11:30	町親善大使「アキナ」お笑いステージ
11:50	グルメ大会のご案内
13:30	吹奏楽演奏(六瀬中学校、猪名川中学校)
15:30	グルメ大会表彰
15:40	吹奏楽演奏(中谷中学校)



巨大迷路

猪名川町の見どころを、巨大迷路でご紹介。クイズに答えて、プレゼントをもらっちゃおう！

▶入場料 小学生以上 100円



いながわ野菜マルシェ

採れたての新鮮野菜、秋の味覚がてんこ盛り！お買い求めは、お早め！！



グルメ大会 ～あなたの1票がグランプリを決める！～

10団体が、町内産のお米を使った「食べてびっくりアイデアメニュー」を販売！1商品購入ごとに投票シール1枚がもらえます。

- 【出場団体】 ①空ごこち ②猪名川甲英高等学院クッキング部 ③高原ロッジ・メープル猪名川 ④安東雅人 ⑤トリトン ⑥JA兵庫六甲いなほの郷グループ ⑦ファミリーフレンズ ⑧想 ing ⑨KEN BBQ style ⑩猪名川環境フォーラム

▶問合せ 町観光協会事務局(産業観光課内) ☎766-8709 同協会ホームページ→

町広報番組「きらっと☆いながわ」

近日公開!!

1年間限定配信

- 第1弾 10月1日(月) 配信開始！
- 「猪名川町親善大使アキナ 上り詰めた町長の座」
- 第2弾 10月11日(木) 配信開始！
- 「猪名川町親善大使アキナ 猪名川町を学べ」

みてや！



お笑い芸人アキナに何が起きた!?

※関連 32 ページ

観光ボランティアガイドと歩く猪名川町 大島さんと歩きコース



ボランティアガイドがご案内するのどかな景色と美味しい時間は、先着25人だけのスペシャル企画♪

- ▶とき 11月20日(火) 午前10時～午後3時 ※雨天決行
- ▶集合・解散場所 大島であい公園※駐車台数限り有り
- ▶コース 大島であい公園→春日神社・大日堂→金毘羅・浄瑠璃の碑→里の家(昼食・休憩)→八坂神社→大島であい公園
- ▶参加費 1,800円(昼食・保険代・資料代)
- ▶持ち物 水筒、帽子、長そでシャツ、歩きやすい服装
- ▶申込・問合せ 11月15日(郵送の場合必着)までに参加者氏名、年齢、性別、住所、連絡先を電話または郵送で産業観光課(☎766-8709) ※11月15日以降のキャンセルは、キャンセル料が発生します

心癒される里山散策&武家屋敷でいただく贅沢ランチ♡

猪名川町・バララット市姉妹都市提携30周年記念事業 フォトジェニックコンテスト 入賞者結果発表！

※佳作および抽選賞は、町国際交流協会ホームページにて発表

- 766・8783
- ▼問合せ 町国際交流協会(産業観光課内)
- ※応募作品は12月14日(金)18日(火)にイオンモール猪名川3階フードコート前にて展示予定
- 【優秀賞】
- 「稔りの秋」 田中善さん
 - 「大野山」 鳴石典央さん
 - 「総合公園の紅葉」 秋山正美さん
 - 「広場とカホンがつなぐモノ」 中山拓人さん
 - 「夜のふとん太鼓」 上田竜雅さん



「猪名川の春」 長燈由美さん

【最優秀賞】